

■脳神経外科

<2016年評価>

1. 手術実績および病棟診療について

2015年の総手術件数は225例であった。その中で開頭手術では脳腫瘍が特に転移性脳腫瘍摘出術が増加傾向にある。破裂脳動脈瘤クリッピング件数は前年とほぼ変わらなかったが未破裂瘤クリッピング術が増加した。高齢化に伴う慢性硬膜下血腫例は今後も増加すると考えられる。血管内治療は増加傾向にあり、頸部内頸動脈瘤動脈狭窄に対するステント瘤置術は増えると考えられる。日本医科大学脳神経外科の協力を得て、内視鏡による下垂体腫瘍摘出術を3例行った。通常のHardy法とは異なる広い視野と着実な腫瘍摘出、頭蓋底再建は優れたものである。今後も適応を増やしていきたい。

患者予後にかかわるような術後合併症もなく、良好な成績を残すことができた。重度な脳血管攣縮は認めなかった。また術後髄膜炎は認めず、現行の術後管理の安全性が確認できた。高齢化を反映しての手術症例変化であるが、病棟では看護師やリハビリ科職員と共同して、安全な早期離床とリハビリテーションに努める。

2016年手術件数

総手術数	225
脳動脈瘤クリッピング術（計）	43
破裂	19
未破裂	24
脳腫瘍摘出術（計）	26
神経膠種	2
聴神経腫瘍	1
髄膜腫	4
脳内血腫除去術	1
脳動静脈奇形摘出術	0
神経血管減圧術	6
内膜剥離術	0
バイパス術	3
シャント術	4
慢性硬膜下血腫ドレナージ術	64
頭部外傷（開頭術）	4
血管内治療（計）	53
脳動脈瘤コイル塞栓術	15
脳動静脈奇形塞栓術	6
頸部内頸動脈ステント瘤置術	20
その他（腫瘍塞栓術を含む）	3

2. 臨床教育について

医局員は与えられた命題を忠実に実行し各員の手術手技は確実に向上した。坂田はほぼ全ての脳外科手術を行えるようになった。前交通動脈瘤クリッピング術は完全に行えバイパス術も手早く確実に出来るようになった。門岡は血管内治療に止まらず、開頭手術全般にも関わり、今度は幅広く診療実績を積むつもりである。稲葉は秋田脳研から帰り脳神経外科専門医取得に向け研修を重ねる。各員は下記の学会および誌上発表を行った。

3. 未破裂脳動脈瘤外来の運営について

幕張外来の受診者が増加し手術件数も増加した。京橋クリニック開業後手術患者は微増している。

<論文>

1. 慢性硬膜下血腫治療・手術のこだわり 私だけの卵かけごはん 慢性硬膜下血腫の治療 やってはいけないこと、驚いたこと

波出石 弘

脳神経外科速報(0917-1495)26 巻 8 号 Page832-835

2. 脳静脈エッセンス 脳静脈の歩き方 (波出石弘、田中美千裕編)

中外医学社

3. 集学的治療の結果良好な転帰を得た小児鉄道轢傷の一例

稲葉 眞貴, 波出石 弘, 門岡 慶介, 島田 健司, 山崎 文子, 田中 美千裕

小児の脳神経(0387-8023)41 巻 1 号 Page109

4. Embryological Consideration of Dural Arteriovenous Fistulas

Tanaka Michihiro

Neurologia medico-chirurgica(0470-8105)56 巻 9 号 Page544-551

5. Varix を伴った developmental venous anomaly の一例

井手口 稔, 稲葉 眞貴, 門岡 慶介, 島田 健司, 坂田 義則, 波出石 弘, 田中 美千裕

脳血管内治療(2423-9119)1 巻 Suppl. Page S303

6. 経動脈塞栓術にて治療した tentorial dural arteriovenous fistula の 2 症例

稲葉 眞貴, 田中 美千裕, 井手口 稔, 門岡 慶介, 島田 健司, 坂田 義則, 波出石 弘

脳血管内治療(2423-9119)1 巻 Suppl. Page S171

7. Embryological consideration of dural arteriovenous fistulas(和訳中)(英語)

田中 美千裕, 門岡 慶介, 島田 健司

脳血管内治療(2423-9119)1 巻 Suppl. Page S167

8. 脳動静脈奇形における perinidal angiogenesis の検討

井手口 稔, 稲葉 眞貴, 門岡 慶介, 島田 健司, 坂田 義則, 波出石 弘, 田中 美千裕
脳血管内治療 (2423-9119) 1 巻 Suppl. Page S171

9. 脳動静脈奇形における perinidal angiogenesis の検討

井手口 稔, 稲葉 眞貴, 門岡 慶介, 島田 健司, 坂田 義則, 波出石 弘, 田中 美千裕
脳血管内治療 (2423-9119) 1 巻 Suppl. Page S166

10. 感染性心内膜炎による脳塞栓後急速に発生増大破裂を来した前交通動脈瘤の 1 例

島田 健司, 田中 美千裕, 井手口 稔, 門岡 慶介, 稲葉 眞貴, 波出石 弘, 坂田 義則
脳血管内治療 (2423-9119) 1 巻 Suppl. Page S159

11. 低濃度 NBCA や小径の particle を用いた腫瘍塞栓術

門岡 慶介, 田中 美千裕, 島田 健司, 井手口 稔, 波出石 弘, 坂田 義則, 稲葉 眞貴
脳血管内治療 (2423-9119) 1 巻 Suppl. Page S94

12. 脳動脈瘤コイル塞栓術後高解像度 Cone Beam CT 撮像方法ならび画像再構成の検討

池谷 尚人, 田中 美千裕, 佐藤 和彦, 加藤 光久, 門岡 慶介, 松本 梓, 苅込 有加
脳血管内治療 (2423-9119) 1 巻 Suppl. Page S321

13. Excel ソフトによる造影剤注入パラメータの最適化と効率化

苅込 有加, 田中 美千裕, 佐藤 和彦, 池谷 尚人, 加藤 光久
脳血管内治療 (2423-9119) 1 巻 Suppl. Page S321

14. 当施設における血管内治療時の工夫

佐藤 和彦 放射線部, 池谷 尚人, 松本 梓, 苅込 有加, 田中 美千裕, 門岡 慶介, 阿部 美佐子
脳血管内治療 (2423-9119) 1 巻 Suppl. Page S311

<学会発表>

波出石 弘

1. 学会名 : 第 41 回日本脳卒中学会総会/第 45 回日本脳卒中の外科学会学術集会/第 32 回スパズム・シンポジウム (座長)

開催月日 : 2016 年 4 月 13 日より 2016 年 4 月 16 日

2. 演題名 : 太い mastoid emissary vein の処置

学会名 : 第 17 回舞連カンファレンス

開催月日 : 2016 年 8 月 13 日

3. 学会名 : 日本脳神経外科学会第 75 回学術総会 (座長)

開催月日：2016年9月28日より2016年10月1日

4. 演題名：内頸動脈—後交通動脈分岐部動脈瘤クリッピングの穿通枝梗塞は右側に多いか？

学会名：第25回日本脳ドック学会総会

開催月日：2016年6月9日より2016年6月10日

5. 演題名：舌咽神経痛と三叉神経痛の鑑別診断に苦慮した2例

学会名：第19回日本脳神経減圧術学会

開催月日：2016年1月26日

6. 演題名：Batson 静脈叢を介し脳静脈空気塞栓症をおこした一例

学会名：第22回日本脳神経外科救急学会

開催月日：2016年2月3日から2016年2月4日

7. 学会名：第46回日本脳卒中の外科学会学術集会

開催月日：2016年3月16日から2016年3月19日

田中美千裕

1. 演題名：Praxis of cerebral angiography and neurovascular anatomy

学会名：5Th Mt. Bandai and Panpacific Joint Neurosurgical Convention 2016

開催月日：2016年4月7日から2016年4月10日

2. 演題名：発生からみた小児脳血管障害

学会名：第41回日本脳卒中学会総会

開催月日：2016年4月14日から2016年4月16日

3. 演題名：系統発生学から読み解く脈管学と血管障害(主演者・座長)

学会名：第36回日本脳神経外科コンgres総会

開催月日：2016年5月20日から2016年5月22日

4. 演題名：KEYNOTE LECTURE In vivo imaging vascular anatomy(主演者・座長)

学会名：Interventional Neuroradiology & Neurosurgery, LINNC Paris 2016

開催月日：2016年5月23日から2016年5月25日

5. 演題名：KEYNOTE LECTURE Embryological consideration of dural AVFs

学会名：8th European-Japanese Cerebrovascular Congress

開催月日：2016年6月22日から2016年6月24日

6. 演題名 : Embryological consideration of dural AVFs
学会名 : 脳血管内治療ブラッシュアップセミナー2016
開催月日 : 2016年6月30日から2016年7月2日
7. 演題名 : 発生学からみた硬膜動静脈瘻
学会名 : 脳血管内治療ブラッシュアップセミナー2016
開催月日 : 2016年6月30日から2016年7月2日
8. 演題名 : Carotid artery stenting: update(主演者・座長)
学会名 : 24th Zurich Course on Diagnostic and Interventional Neuroradiology
開催月日 : 2016年8月22日から2016年8月27日
9. 演題名 : Embryological consideration of dural arteriovenous fistulas(主演者・座長)
学会名 : 第75回日本脳神経外科学会総会
開催月日 : 2016年9月29日から2016年10月1日
10. 演題名 : ” 発生学から見たシャント疾患 ” Shunt disease based on the embryology(主演者・座長)
学会名 : Hirosima Neuroendovascular Therapy Seminar:HiNTS
開催月日 : 2016年10月7日
11. 演題名 : Embryological consideration of dural arteriovenous fistulas(主演者・座長)
学会名 : 第32回NPO法人日本脳神経血管内治療学会学術総会
開催月日 : 2016年11月24日から2016年11月26日
12. 演題名 : Aneurysms and arterial dissections of the cranio cervical junction(主演者・座長)
学会名 : Anatomy-Biology-Clinical Correlations/Working Group of Interventional Neuroradiology(ABC-WIN Seminar)
開催月日 : 2016年1月14日から2016年1月20日
13. 演題名 : アテローム血栓症の不思議(主演者・座長)
学会名 : 第23回日本神経内視鏡学会
開催月日 : 2016年11月17日から2016年11月18日
14. 演題名 : 発見学から見た AVM, dural AVF
学会名 : 都城脳卒中治療研究会
開催月日 : 2016年12月8日
15. 演題名 : 心原性塞栓症の病理と画像
学会名 : 第46回日本神経放射線学会

開催月日：2016年2月17日から2016年2月19日

16. 演題名：Angioarchitecture of brain AVMs

学会名：大分脳血管内治療法研究会

開催月日：2016年2月4日

17. 演題名：Embryological consideration of dAVF

学会名：微小脳神経外科解剖セミナーin福岡2017

開催月日：2016年1月28日

18. 演題名：Embryological consideration of dural arteriovenous fistulas

学会名：第46回日本脳卒中の外科学会学術集会

開催月日：2016年3月16日から2016年3月19日

19. 演題名：Aneurysms and arteri dissections of the cranio cervical junction, Embryological consideration of dural AVFs, Angioarchitecture of AVMs

学会名：12th Delhi course on Interventional neuroradiology

開催月日：2016年3月22日から2016年3月25日

坂田 義則

1. 演題名：末梢性中大脳動脈瘤の特徴及び手術アプローチ

学会名：STROKE2016(第41回日本脳卒中学会総会・第45回日本脳卒中の外科学会学術集会・第32回スパズム・シンポジウム)

開催月日：2016年4月14日から2016年4月16日

2. 演題名：三叉神経痛微小神経血管減圧術における great horizontal fissure approach 及び petrous vein に対する denude technique

学会名：第9回南十字星脳神経外科手術研究会

開催月日：2016年7月2日から2016年7月3日

3. 演題名：抹消性中大脳動脈瘤の特徴及び手術アプローチ

学会名：日本脳神経外科学会 第75回学術総会

開催月日：2016年9月29日から2016年10月1日

4. 演題名：clipping 後 ICG にて僅かに蛍光が残存する未破裂動脈瘤の経過

学会名：第46回日本脳卒中の外科学会学術集会

開催月日：2016年3月16日から2016年3月19日

島田 健司

1. 演題名：当院における内頸動脈前壁動脈瘤の治療成績
学会名：第 41 回日本脳卒中学会総会
開催月日：2016 年 4 月 14 日から 2016 年 4 月 16 日
2. 演題名：MRI で解離腔と壁在血栓の経時的変化を認め、high resolution cone beam CT でも解離腔内血栓と外膜が確認された解離性椎骨動脈瘤の 1 例
学会名：脳血管内治療ブラッシュアップセミナー2016
開催月日：2016 年 6 月 30 日から 2016 年 7 月 2 日
3. 演題名：内頸動脈後交通動脈分岐部動脈瘤手術で穿通枝障害を来した症例の 2 型分類とその検討
学会名：日本脳神経外科学会 第 75 回学術総会
開催月日：2016 年 9 月 29 日から 2016 年 10 月 1 日

門岡 慶介

1. 演題名：硬膜動静脈瘻特に海綿静脈洞部硬膜動静脈瘻治療における cone beam CT の有用性についての検討
学会名：第 41 回日本脳卒中学会総会
開催月日：2016 年 4 月 14 日から 2016 年 4 月 16 日
2. 演題名：Time lag between normalization of electrocardiography and echocardiography of Takotsubo cardiomyopathy due to subarachnoid hemorrhage
学会名：The 2nd European Stroke Organisation Conference (ESOC 2016)
開催月日：2016 年 5 月 10 日から 2016 年 5 月 12 日
3. 演題名：低濃度 NBCA や通常より小径の particle を用いた腫瘍塞栓術
学会名：日本脳神経外科学会第 75 回学術総会
開催月日：2016 年 9 月 29 日から 2016 年 10 月 1 日
4. 演題名：低濃度 NBCA や小径の particle を用いた腫瘍塞栓術
学会名：第 32 回 NPO 法人日本脳神経血管内治療学会学術総会
開催月日：2016 年 11 月 24 日から 2016 年 11 月 26 日
5. 演題名：頭蓋内進展を伴う嗅神経芽細胞腫摘出術においてチタンスクリューによる骨膜固定で前頭蓋底再建を行った 1 例
学会名：第 4 回手技にこだわる脳神経外科ビデオカンファランス学術集会
開催月日：2016 年 1 月 28 日

稲葉 眞貴

1. 演題名：Vessel wall imaging を用いた Branch Atheromatous Disease における中大脳動脈血管壁についての検討
学会名：第 41 回日本脳卒中学会総会
開催月日：2016 年 4 月 14 日から 2016 年 4 月 16 日
2. 演題名：くも膜下出血で発症した上位頸随動脈シャント疾患についての検討
学会名：第 31 回日本脊髄外科学会
開催月日：2016 年 6 月 9 日から 2016 年 6 月 10 日
3. 演題名：集学的治療の結果良好な転機を得た小児鉄道轢傷の一例
学会名：第 44 回日本小児神経外科学会
開催月日：2016 年 6 月 23 日から 2016 年 6 月 25 日
4. 演題名：経動脈塞栓術にて治療した tentorial dural arteriovenous fistula の 2 症例
学会名：第 32 回 NPO 法人日本脳神経血管内治療学会学術総会
開催月日：2016 年 11 月 24 日から 2016 年 11 月 26 日
5. 演題名：慢性腎不全患者に発症したくも膜下出血について当院での検討
学会名：第 42 回脳卒中学会学術集会
開催月日：2016 年 3 月 16 日から 2016 年 3 月 19 日

井手口 稔

1. 演題名：当院における治療成績をもとにした前脈絡叢動脈分岐部動脈瘤の治療方針
学会名：日本脳神経外科学会 第 75 回学術総会
開催月日：2016 年 9 月 29 日から 2016 年 10 月 1 日
2. 演題名：脳動静脈奇形における perinidal angiogenesis の検討
学会名：第 32 回 NPO 法人日本脳神経血管内治療学会学術総会
開催月日：2016 年 11 月 24 日から 2016 年 11 月 26 日
3. 演題名：Varix を伴った developmental venous anomaly の一例
学会名：第 32 回 NPO 法人日本脳神経血管内治療学会学術総会
開催月日：2016 年 11 月 24 日から 2016 年 11 月 26 日
4. 演題名：前脈絡叢動脈分岐部動脈瘤治療における虚血性合併症予防

学会名：第46回日本脳卒中の外科学会学術集会

開催月日：2016年3月16日から2016年3月19日

<各種講演依頼>：省略

<主催または共催した講演会>：省略